



2026年6月4日

東急電鉄 田園都市線 列車衝突事故を踏まえた緊急点検の結果報告

2025年10月5日に東急電鉄田園都市線で発生した信号システムの条件設定不備による列車衝突事故を受けて、北海道運輸局から同種箇所への緊急点検の指示がありました。当社では設定図面上における確認を行い、その後、追加的に現地調査を行っていましたが、点検が終了しましたのでお知らせします。

1. 調査対象駅数と調査方法

調査対象箇所は、信号場を含む全連動駅243駅（新幹線5駅、在来線238駅）を以下のステップで調査しました。

- ① 設定図面による確認 : 2025年11月7日完了
- ② 現地測量 : 2026年5月8日完了
- ③ 最終データ確認 : 2026年5月27日完了

2. 現地測量の結果

現地測量は、全243駅（新幹線5駅、在来線238駅）について5月8日に終了し、測量データの再確認を行い、5月27日で完了しました。不備を確認した駅は、2025年12月2日にプレスした千歳線島松駅、2026年4月3日にプレスした函館線白石駅のほか、新たに函館線小樽駅の不備を確認しています。なお小樽駅においては、通常の旅客列車の走行時には問題がなく、1番線から余市方に出発した旅客列車が車両故障等により分岐付近に停止した際に、別の入換車両が支障する可能性がある箇所でした。通常、出発した列車が駅構内で停止することはなく、万が一、駅構内に旅客列車が停止した場合には、付近で他の車両を移動させることはないため、列車と車両が接触する可能性は極めて限定的でした。なお、小樽駅については、5月20日に設備改修を完了しております。

- ① 緊急点検結果完了日 : 2026年5月27日(水)
- ② 測量した駅 : 243駅（新幹線5駅、在来線238駅）
- ③ 不備を確認した駅 : 3駅（在来線3駅 島松、白石、小樽）
（千歳線島松駅 12/19 改修済 函館線白石駅 2/27 改修済 函館線小樽駅 5/20 改修済）